



日本ボレイト株式会社

## 建物は「建てる値段」から「持ち続ける値段」で選ばれる時代へ

9/2・3 「JBN 全国会員交流会 2026 in 東京」にブース出展します！

### 木造建築のライフサイクルコストという判断軸を、地域工務店とともに考えます

日本ボレイト株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：浅葉健介）は、2026 年 9 月 2 日（水）・3 日（木）の 2 日間に東京都中央区のロイヤルパークホテルで開催される JBN（一般社団法人 JBN・全国工務店協会）主催「JBN 全国会員交流会 2026 in 東京」にブース出展いたします。

当社ブース（小間 No.29）では、木造建築をライフサイクルコスト（LCC＝建設費に加え、点検・修繕・更新を含む生涯コスト）で捉える考え方と試算の枠組みをご紹介します。地域工務店が「建てる会社」から「建物を長く守る会社」へ役割を広げるためのヒントをご提供します。

### 建物は「建てる値段」だけでは選ばれなくなってきた

非住宅木造・中大規模木造では、初期建設費だけでなく、維持管理費を含む生涯コストで建物を評価する動きが広がっています。長期使用を前提とする建築物では、耐久性と維持管理性が発注時の判断材料になりつつあります。

住宅でも、長期優良住宅制度や住宅性能表示制度、インスペクションの普及などにより、「何年使えるのか」「維持にいくらかかるのか」を説明する力が、工務店に求められています。既存住宅の活用や長寿命化、公共建築物への木材利用も推進され、木造建築を長く使う考え方は社会全体に広がっています。



学校や医療施設等の非住宅木造の分野でも採用が広がりつつあるボロン de ガード工法

### LCC で見ると、木材劣化対策の位置づけが変わる

- 再施工の回数** 保証期間が短い工法では、使用期間中に再施工や再契約が発生します。1 回の費用ではなく、生涯の回数と総額で比較する必要がある。
- 劣化してからの費用** シロアリ被害や腐朽後の木部交換・補修は、事前処理とは費用の規模が異なる。
- 資産価値と流通** 木材の健全性や維持管理記録は、中古住宅市場や売却・相続時の説明材料になる。
- お施主様への説明責任** 初期費用が上がる場合も、生涯コストで合理性を示すことで、価格だけに依存しない提案が可能になる。

当社ブースでは、これらを比較する枠組みをご紹介します。一律の数値ではなく、各社の提案に活用できる考え方としてご提供します。

## 「ホウ酸処理」だから成立する、最長 35 年のシロアリ保証

長期の LCC 提案には、裏づけとなる技術と保証が必要です。「ボロン de ガード工法」は、無機ミネラルであるホウ酸を用いた防腐・防蟻処理です。ホウ酸は揮発しないため、適切に施工され木材中に保持される限り、効果が長く続きます。「1 次防蟻」「2 次防蟻・防腐」「定期検査体制」を組み合わせ、新築住宅で最長 35 年、既存住宅で最長 10 年のシロアリ保証制度を実現しています（定期検査など所定の条件があります）。ホウ酸は水に溶けやすいため、施工時の雨養生と品質管理が性能発揮の前提です。

## 展示ブースでご提供すること

今回のブースでは、以下をご用意しています。

- 木造建築のライフサイクルコストの考え方と比較の枠組み
- 木材劣化の仕組みと、劣化リスクを抑える実務ポイント
- 気候変動が木材劣化リスクに与える影響
- 新築・既存住宅・リフォーム・非住宅木造での実践事例
- 保証制度と定期検査体制の仕組み



＜お立ち寄りいただきたい方＞新築依存からの転換、非住宅木造・中大規模木造への展開、既存住宅・リフォーム分野での差別化を検討されている工務店様。

## 工務店とともに、持続可能な木造建築文化の実現へ

高耐久な木造建築は、お施主様の安心と資産価値につながるとともに、工務店にとっても、定期点検やリフォームなど、建築後もお客様との関係を継続する機会になります。

日本ボレイトは、「正しいホウ酸処理を広めることによって、国民の健康と財産を守り、環境に貢献します」という理念のもと、木造建築の長寿化を通じて、お施主様の安心と工務店の持続的な経営を支援し、持続可能な木造建築文化の実現を目指します。

## ＜JBN 全国会員交流会 2026 in 東京・開催概要＞

会場：ロイヤルパークホテル 3 階（東京都中央区日本橋蛸殻町 2-1-1）

時間：9/2（水）13:30 から 17:30／9/3（木）9:00 から 15:30

日本ボレイトブース：小間 No. 29

詳しくは Web サイトをご参照ください→URL：<https://www.jbn-support.jp/>

## ＜日本ボレイト株式会社・会社概要＞

名称：日本ボレイト株式会社（設立 2001 年 6 月 15 日、資本金 1,000 万円）

所在地：〒101-0031 東京都千代田区東神田 2-6-2 タカラビル 7 階

代表取締役：浅葉健介

事業内容：ホウ素系木材保存剤の研究開発・製造・販売・施工

URL：<https://borate.jp>



【お問い合わせ】

日本ボレイト株式会社／広報担当／nihon@borate.info  
〒101-0031 東京都千代田区東神田 2-6-2 タカラビル 7 階  
Tel.03-6659-5785 <https://borate.jp>